



冬休みの過ごし方 ~集大成の3学期、助走の3学期に向けて~

2学期末考査が終わり、それぞれの目標に向かって前進し始めている時期だと思います。来週の水曜日、25日から13日間の冬休みが始まりますが、どのような計画を立てていますか。

共通テストを目前に控えた3年生へ

共通テストまで29日。自分の勉強方法に迷いはないと思いますが、隣の人が、自分と違うことをしているとどうしても気になるものです。しかし、ここまで来たら、そんな気にする時間さえ無駄な時間とってください。自分がこれまで乗り越えてきた定期考査や模擬試験で身に付けた勉強方法を信じて、1分1秒を無駄にしない気持ちでラストスパートをかけてください。「結果は後からついてくる」ということを誰かが話しているのを聞いたことがあると思います。この言葉は、「一生懸命取り組めば、良い結果になって表れる。」という意味で使う人もいますし、「取り組みの過程にこそ意味がある。結果は後から確認すればいい。」という意味で使う人もいます。しかし、満足がいく結果、良い結果に越したことはありません。ならば、29日後に迫った共通テストに向けてやるべき事はただ1つ。自分自身の勉強方法を信じて全力で取り組んでください。

進路が確定している3年生へ

4月からの進路が確定しホッとしている人もいるかもしれませんが、同時に新しい生活に不安を抱いている人もいるのではないのでしょうか。しかし、そんな不安も実際に新しい生活が始まってみなければ分からないものです。その不安を少しでも軽減するためには、分からないなりに様々なことを想像して、準備しておくことが大切です。避難訓練の際に、校長先生が「備えあれば、憂いなし」という言葉が述べられました。地震や自然災害の時だけではなく、学習面や生活面で自分自身の身に起こり得ることをイメージして準備してください。既に出されている課題への取組、予習・復習などの学習面でのトレーニングが大切です。また、新たにスポーツを始めようと考えている人、今行っているスポーツを続けようとする人は身体面をトレーニングをすることで、不安を軽減させることができます。来週から始まる冬休みを含め4月までの期間、実効性のある計画をしっかりと立てて有意義な時間を過ごしてください。

まとめの三学期、次年度へのゼロ学期を迎える1・2年生へ

4月から始まった今年度も9か月が過ぎようとし、約3か月を残すのみとなりました。4月から学年が1つ上がることによってどんなに学校生活が変化するのかイメージできていますか。新学年になってから、「さあ、何から始めよう」では遅すぎます。新年度に向けての「ゼロ学期」とも言われる3学期にどう取り組むのかということ、冬休み中からしっかり考えて過ごしてください。

2年生は、4月から「最上級生」、「受験生」と呼ばれる学年になります。今、共通テストを目前に控えた3年生の姿が皆さんにどう見えているか分かりませんが、1年後の皆さんの姿です。「まだ1年もある」ではなく、「もう1年しかない」と考え、自分の勉強方法を確立させ、受験勉強に向けてのウォーミングアップをし始めてください。また、文化部、運動部に所属している2年生は、高校部活動の引退を決めている大会や発表会を迎えることになるとと思いますが、それまでの期間、与えられた時間を有効に使って、自分のパフォーマンスをしっかりと磨くとともに、下級生に引き継ぐ準備も忘れないようにしてください。

向陽高校に入学して9か月が経った1年生。もう高校生活には十分「慣れた」と思いますが、気の緩みから「慣れた」と言われぬようにしてください。また、4月には新入生が入学し「先輩」と呼ばれる存在になります。また、部活で3年生が引退すれば、凡そ自分たちの中から部長やキャプテンが選ばれ、部を引っ張る存在になるので、「4月からは〇〇」という心構えをしっかりともち始めてください。

身体が資本！ 健康第一！ ~自分に甘えず、規則正しい生活を~

年末年始を挟む冬休み、規則正しい生活を送ることが少し難しくなるのかとも思います。テレビも特別番組が多く、どうしても誘惑に負けそうになるかもしれませんが、大切なことは「ON」と「OFF」の切り替えをきっちりとすることです。体調管理をしっかりと行い、家族との団らんも含め、有意義な時間を過ごしてください。